

令和6年度 「道中だより」

執筆要領

○A4判サイズ 378 ～ 381 号は10～12 ページ、号外は50 ページ程度とする。

○ページの基本型：23 字×50 行× 2 列（見出し部分を含む）とする。

1 主な記事とその内容

記 事	内 容
・全日中、道中の活動	・総会、研究会、要望、活動等の概要報告
・各 部 情 報	・当面する問題の説明や解決の方法等 ・理事会等の協議内容
・地 区 だ よ り	・地区の活動や運営方針 ・特色、課題、具体的動向等
・論 文	・研究実践結果、教育界に対する提言 ・解説、学校紹介等
・文 芸	・随想、紀行、書評、図書紹介、風物、史跡紹介 ・詩、短歌、俳句、川柳等
・さりながら	・会員による教育界等への意見、感想等
・そ の 他	・巻頭言(会長挨拶、副会長、顔写真)

2 執筆要領

(1) 形 式

- ・横書きとする。
- ・文芸等の特殊な記事以外は「常体（である体）」とする。
- ・電子データでの提出を原則とするので、設定内の字数であれば、行字数及び行数、段組を設定しなくても構わない。

(2) 字 数

分 野	字数(見出しを含む)	備 考
巻 頭 言	23 字 × 52 行	見出し：8 行 本文：44 行 (1,012 字)
地区だより	23 字 × 25 行	見出し：4 行 本文：21 行 (483 字)
論 文	23 字 × 100 行	見出し：16行 本文：84 行 (1,932 字)
文 芸	23 字 × 50 行	見出し：8 行 本文：42 行 (966 字)
さりながら	23 字 × 50 行	見出し：8 行 本文：42 行 (966 字)

(3) 表 記

- ・漢字については、人名、地名などの固有名詞以外はすべて常用漢字とする。やむを得ず常用漢字以外を使用する場合は（ ）内にひらがなで読みを記入する。
- ・仮名遣いは現代仮名遣いによる。基本は教科書とする。
- ・数字は算用数字（例えば、第 70 回、 21 世紀、 5 月 11 日、 98%）を用いる。2 桁以上は半角にする。
- ・読点は「，」とする。

(4) その他

- ・原稿には見出し（表題）を付ける。
- ・表紙は 380～381 号をカット絵または写真とし、該当地区が担当する。
※横長 [原寸 7 cm × 1 7 cm (印刷時)] になるので、写真の場合はトリミングして上下をカットする。
- ・発行月の季節感、郷土色等を配慮した作品で、タイトルと作者の学校名、氏名を付ける。
※例：「サロベツを望む」 ○○○中学校 道中 太郎
※作品はお返しできないことを了承していただきたい。
- ・「巻頭言」以外は、市町村、学校、氏名を記入する。
※例：○○○市立○○○中学校 道中花子

(5) 原稿送付先

むかわ町立鵠川中学校 宮田 真基 宛
〒054-0051 勇払郡むかわ町文京 4－2
TEL (0145) 42 - 2283 FAX (0145) 42-5564
E-mail : dochu.miyata555@gmail.com

※道中ホームページへの投稿先

苫小牧市立和光中学校 鏡 武志 宛
〒053-0045 苫小牧市双葉町 1 丁目 11 番 3 号
TEL (0144) 32 - 5238 FAX (0144) 32-5237
E-mail : dotyujoho03@gmail.com